

事業評価書

補助事業名	千歳飛行場関連公共用施設（教育文化施設：学校給食用調理機器・食缶）整備事業						
補助事業者名	苫小牧市長						
実施場所	第1学校給食共同調理場（苫小牧市柳町1丁目3番5号）						
補助事業の成果の目標	<p>現在の苫小牧市の給食は、主食（ご飯・パン・麺）、温食（みそ汁やカレーなど）、主菜（ハンバーグやほっけ塩焼きなど）、牛乳で構成されており、あえ物（サラダやおひたしなど）は出していない。</p> <p>本事業により第1学校給食共同調理場のあえ物調理スペースに必要な調理機器と食缶を整備し、苫小牧市の学校給食であえ物の提供を行うことにより献立の品数を増やし、もって学校給食の充実を図る。</p>						
補助事業の内容	あえ物用調理機器 一式 保温食缶 358缶						
補助事業の始期及び終期	令和3年6月～令和3年10月						
事業費及び交付金額		令和2年度	令和3年度	令和4年度予定	令和5年度予定	令和6年度予定	計
	事業費	円	円	円	円	円	円
	交付金額		54,784,928				54,784,928
			43,000,000				43,000,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>本事業によって、あえ物が提供され、給食担当の教諭に聞き取りをしたところ、「主食・汁物・主菜・副菜という授業で教えている食事の基本的な構成で学校給食が提供されるので、食育に資する。」との意見があり、学校給食の向上に大きく寄与したものと評価できる。</p> <p>整備したあえ物用の調理機器・食缶について、特定防衛施設周辺整備調整交付金を活用した旨、市教委ホームページとあえ物提供が始まった令和4年1月の献立表により市民や保護者に周知を図った。</p>						
事業の改善措置及び今後の対応	この度整備した調理機器・食缶の機能を十分に発揮し、安全で充実した学校給食を提供する。						
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無						

事業評価書

補助事業名	千歳飛行場関連公共用施設（交通施設：沼ノ端西4条線改良舗装）整備事業						
補助事業者名	苫小牧市長						
実施場所	苫小牧市沼ノ端中央6丁目5、8番地先						
補助事業の成果の目標	<p>当該路線は、苫小牧市沼ノ端地域住民の生活道路として使用されているが、簡易舗装道路であり、路面損傷や水溜まりなどが著しく地域住民が安全かつ快適に使用するためには改良を要する状況にある。</p> <p>本事業の実施により路面損傷等を防止し、安全かつ円滑な通行を確保して、生活環境の改善を図る。</p>						
補助事業の内容	改良舗装工事 L=101.59m W=5.50m						
補助事業の始期及び終期	令和3年7月～令和3年11月						
事業費及び交付金額		令和2年度	令和3年度	令和4年度 予定	令和5年度 予定	令和6年度 予定	計
	事業費	円	円	円	円	円	円
	交付金額		23,410,000				23,410,000
			20,600,000				20,600,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>簡易舗装道路を改良舗装することで、路面破損、水溜まり等の防止が図られたことにより、通行者の安全性が確保されるなど生活環境が改善された。</p> <p>沿線住民からも「路面の水溜まりが無くなり安心して歩けるようになった」「砂埃が無くなり快適になった」との声があった。</p> <p>また、当該路線整備が特定防衛施設周辺整備調整交付金による事業である旨の地域住民への周知を、以下の方法によって図った。</p> <p>① 市ホームページ（本工事の実施及び完了のお知らせ）                  ② 同地区の町内会へ配布する工事のお知らせチラシ                  ③ 当該道路の舗装工事における工事看板</p>						
事業の改善措置及び今後の対応	今後も道路状況を確認し、地域住民の理解を得ながら事業を計画的に実施する。						
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無						

事業評価書

補助事業名	千歳飛行場関連公共用施設（教育文化施設：学校用机・椅子）整備事業						
補助事業者名	苫小牧市長						
実施場所	苫小牧市立東小学校（苫小牧市旭町1丁目7番10号）外27校						
補助事業の成果の目標	<p>現在、苫小牧市内で使用されている、旧日本工業規格の机・椅子は老朽化が激しく、机天板や座板のささくれ等による怪我・衣服の破損等が報告されている。</p> <p>また、少人数指導の特別活動を行い、理解度に差が生じやすい教科において、習熟度別に授業を実施するために必要な机・椅子を整備し、児童生徒の学習環境を整える。</p> <p>加えて、教科書の大判化により、児童・生徒の学習スペースが狭いことから、本事業を実施することで、児童・生徒の学習環境及び安全性の向上を図る。</p>						
補助事業の内容	<p>全体：児童生徒用机・椅子 8,483組</p> <p>今年度：児童用机・椅子 787組</p>						
補助事業の始期及び終期	<p>全体：平成26年度～令和4年度</p> <p>今年度：令和3年11月～令和4年1月</p>						
事業費及び交付金額		令和2年度 まで	令和3年度	令和4年度 予定	令和5年度 予定	令和6年度 予定	計
	事業費	円 65,148,689	円 16,238,200	円 30,375,180	円	円	円 111,762,069
	交付金額	60,213,000	16,000,000	10,000,000			86,213,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>机・椅子を更新し、対象校へ聞き取りを行ったところ、「机椅子のがたつきが無くなった」、「児童の体格に合わせて高さ調整ができて助かる」などの評価を受けたことから、安全性の確保及び学習環境の向上が図られた。</p> <p>なお、当該事業が特定防衛施設周辺整備調整交付金によるものであることを、市ホームページへの掲載、学校掲示板へのポスター掲示や机・椅子それぞれに表示することにより、保護者や市民への周知を行った。</p>						
事業の改善措置及び今後の対応	今後も、適切な管理を行いながら計画的に事業を実施する。						
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無						

## 事業評価書

補助事業名	千歳飛行場関連特定事業（防災に関する事業：災害用備蓄品購入）						
補助事業者名	苫小牧市長						
実施場所	勇払小学校(苫小牧市字勇払149番地)ほか14箇所						
補助事業の成果の目標	<p>苫小牧市では、「苫小牧市地域防災計画」に基づき、インフラ整備や避難場所の指定などハード・ソフトの両面から防災対策を行っている。</p> <p>本事業により、被災時などにおける市民への物資供給のため必要性が高く備蓄可能な災害用備蓄品を購入し、災害時においては市民が安心出来るように防災備品の拡充を図る。</p> <p>なお、苫小牧市では平成24年度から令和5年度までにおいて、約1万人分の備蓄品の整備を計画しており、当事業は計画の9ヶ年目で約1.34%（全体：94.38%）にあたる備品の整備を目標としている。</p>						
補助事業の内容	ワンタッチ間仕切り80式、間仕切りセット200式						
補助事業の始期及び終期	全体 平成24年度～令和5年度 本年度 令和3年12月～令和4年2月						
事業費及び交付金額		令和2年度 まで	令和3年度	令和4年度 予定	令和5年度 予定	令和6年度 予定	計
	事業費	円 101,577,417	円 10,861,840	円 11,323,400	円 11,186,450	円	円 134,949,107
	交付金額	94,852,000	8,178,000	10,374,000	10,250,000		123,654,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>災害時に避難所で必需品となる、備蓄品(間仕切りセット、間仕切り)を購入し整備したことにより、市民の安全・安心を守る防災備品として貢献している。また、購入品に、本事業が特定防衛施設周辺整備調整交付金による事業である旨を表示するとともに、市HPへ5月に掲載した。</p>						
事業の改善措置及び今後の対応	<p>今後も東日本大震災、熊本地震及び平成30年北海道胆振東部地震を教訓とした検証を行い、整備計画の見直しや計画的な備蓄配備に努めていく。</p>						
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無						

事業評価書

補助事業名	千歳飛行場関連特定事業（教育、スポーツ及び文化に関する事業：沼ノ端スケートセンター冷凍機配管修繕等整備事業）						
補助事業者名	苫小牧市長						
実施場所	沼ノ端スケートセンター（苫小牧市北栄町3丁目2番3号）						
補助事業の成果の目標	<p>沼ノ端スケートセンターは、供用開始から多くの市民に利用されているが、建設から20年が経過し、リンクの製氷に欠かせない冷凍機も老朽化や腐食が進み、施設を管理していくために様々な部品の交換が必要となっている。本冷凍機の冷媒は、人体に有毒なアンモニアを使用しており、腐食部分からガスが漏れると非常に危険であることや、修繕するまでの間施設を休館しなければならなくなることから、事故を未然に防ぐために本修繕が必要である。</p> <p>また、リンク内に設置の障がい者用トイレドアはアコーディオンカーテンとなっており、車いす利用者にはドアの開閉が難しく、ドアの改修について施設管理者から要望されている。</p> <p>以上のことから、本施設の冷凍機配管修繕及び障がい者用トイレドアの改修を実施し、地域住民が気軽にスケートを楽しめる場として、安全かつ快適に利用できるよう整備する。</p>						
補助事業の内容	冷凍機配管修繕 一式 障がい者用トイレドア改修工事 一式						
補助事業の始期及び終期	令和4年2月～令和4年3月						
事業費及び交付金額		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度 予定	令和6年度 予定	計
	事業費	円	円	円	円	円	円
	交付金額		4,895,000				4,895,000
			4,800,000				4,800,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>冷凍機修繕によりガス漏れの危険性が解消されたこと及びトイレドア改修により利便性が向上したため、住民の安全かつ快適な施設利用が行えていることを、指定管理者への聞き取りにより確認することができた。</p> <p>なお、冷凍機配管及び観客席側トイレドア改修が特定防衛施設周辺整備調整交付金事業であることを以下の方法により、地域住民への周知を図った。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1) 市ホームページへの掲載</li> <li>2) 本施設に設置するプレートへの記載</li> </ol>						
事業の改善措置及び今後の対応	今後も利用者が快適に利用できるよう、事業を計画的に実施する。						
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無						

事業評価書

補助事業名	千歳飛行場関連公共施設（スポーツ又はレクリエーションに関する施設：緑ヶ丘公園運動施設備品）整備事業						
補助事業者名	苫小牧市長						
実施場所	緑ヶ丘公園（苫小牧市清水町3丁目3番26号）						
補助事業の成果の目標	<p>市営緑ヶ丘野球場及び緑ヶ丘公園サッカー場・ラグビー場は、多くの市民に利用されている施設であるが、施設を整備するためのトラクターの老朽化が著しい。また、サッカー場・ラグビー場のトラクターには適合するアタッチメントがないため、天然芝の芝刈りのみにしか使用できず、その他の作業は、陸上競技場のスポーツトラクターを併用し、各種アタッチメントを接続してコート整備を行っている。陸上競技場の投擲面、サッカー場・ラグビー場の天然芝1面・人工芝2面、全部で4面のコート整備をするには、陸上競技場配置の1台では限度があり、もう1台のトラクター及びアタッチメントを本事業により整備することで、より上質なコート整備を行うことができる。</p> <p>また、市営緑ヶ丘野球場のグラウンド整備については、現状都度機器をリースし、年1、2回しか行えていないグラウンド土の攪拌作業を、本事業において整備するアタッチメントを使用することで、必要に応じて随時作業を行うことができるようになるため、より良い施設環境を利用者に提供することができる。</p>						
補助事業の内容	トラクター他 一式						
補助事業の始期及び終期	令和4年3月						
事業費及び交付金額		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度 予定	令和6年度 予定	計
	事業費	円	円	円	円	円	円
	交付金額		5,379,000				5,379,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>これまでは、コート及びグラウンド整備に苦慮していたが備品購入により、必要に応じて随時整備を行うことができているため、より良い施設環境を利用者に提供出来ていることを、指定管理者への聞き取りにより確認することができた。</p> <p>なお、備品整備が特定防衛施設周辺整備調整交付金事業であることを以下の方法により、地域住民への周知を図った。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1) 市ホームページへの掲載</li> <li>2) 購入機器への記載</li> </ol>						
事業の改善措置及び今後の対応	今後も利用者が快適に利用できるよう、事業を計画的に実施する。						
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無						

事業評価書

補助事業名	千歳飛行場関連公共施設（スポーツ又はレクリエーションに関する施設：スポーツ施設空気循環機）整備事業						
補助事業者名	苫小牧市長						
実施場所	白鳥アリーナ（苫小牧市若草町2丁目4番1号）ほか3施設						
補助事業の成果の目標	<p>白鳥アリーナ、沼ノ端スケートセンター、新ときわスケートセンター、ときわスケートセンターは、多くの大会や練習が行われ、大勢の方に利用されている屋内スケートリンクであるが、第16回全国高等学校選抜アイスホッケー大会で発生した新型コロナウイルスの集団感染に伴い、屋内スケートリンクの換気対策が必要となったものである。</p> <p>以上のことから、屋内リンクに係る換気設備機器を購入し、換気環境を改善することにより、地域住民が安全・安心してスケートを楽しめる場を提供することができる。</p>						
補助事業の内容	空気清浄機他 一式						
補助事業の始期及び終期	令和4年3月						
事業費及び交付金額		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度 予定	令和6年度 予定	計
	事業費	円	円	円	円	円	円
	交付金額		3,500,000				3,500,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>設備購入により持続的に換気が可能となり、新型コロナウイルス感染症対策の強化につながったため、安全・安心な施設提供が行えていることを、指定管理者への聞き取りにより確認することができた。</p> <p>なお、換気設備購入が特定防衛施設周辺整備調整交付金事業であることを以下の方法により、地域住民への周知を図った。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1) 市ホームページへの掲載</li> <li>2) 購入機器への記載</li> </ol>						
事業の改善措置及び今後の対応	今後も利用者が快適に利用できるよう、事業を計画的に実施する。						
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無						

事業評価書

補助事業名	千歳飛行場関連公共用施設（交通施設：美々遠浅道線防雪柵設置）整備事業						
補助事業者名	苫小牧市長						
実施場所	苫小牧市字美沢17番地先						
補助事業の成果の目標	<p>当該路線は、地形的・気象的要因から発生する吹雪により、通行車両の視程障害・歩行者の通行障害が発生し安全が損なわれている。</p> <p>本事業の実施により、視程障害・通行障害を防止し、生活環境の改善を図る。</p>						
補助事業の内容	<p>全 体：防雪柵 L=1,221.5m H=3.5m</p> <p>本 年 度：防雪柵 L=63.0m H=3.5m</p>						
補助事業の始期及び終期	<p>全 体：平成23年度～令和6年度</p> <p>本 年 度：令和3年10月～令和4年6月</p>						
事業費及び交付金額		令和2年度まで	令和3年度	令和4年度予定	令和5年度予定	令和6年度予定	計
	事業費	円	円	円	円	円	円
	交付金額	172,410,000	18,700,000	14,500,000	17,640,000	35,280,000	258,530,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>本事業については、令和4年6月に完了したため、冬期間である令和5年1月に再評価を行った。</p> <p>その結果、吹雪による視程障害・通行障害を防止すると同時に、生活環境が改善されていることが確認できた。</p> <p>また、当該路線の整備が調整交付金による事業である旨の地域住民への周知は、以下の方法によって令和3年度に実施済みである。</p> <p>① 市ホームページ（本工事の実施及び完了のお知らせ）</p> <p>② 同地区の町内会へ配布する工事のお知らせチラシ</p>						
事業の改善措置及び今後の対応	今後とも地域住民の理解を得ながら事業を実施する。						
事業評価に際しての第三者機関の活用の有無	無						